令和7年6月3日現在

農林水産省「消費者の部屋」　展示のご案内

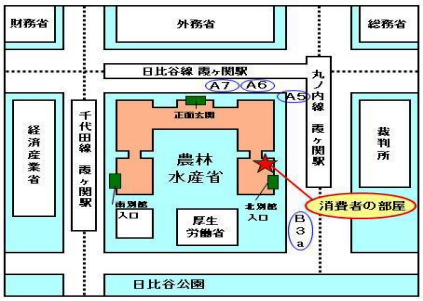
令和7年　4月～6月の展示スケジュール

期間	展示名	展　示　内　容	担当課
3月31日 ～ 4月4日	農林水産省職員生活協同組合の紹介	「農林生協」は、農林水産省の職員により生活の向上を目指し、消費生活協同組合法に基づいて設立された職域生協です。その運営は一般の生協と同様に組合員の出資により運営され、組合員の暮らしに役立つ活動を行い、暮らしを幅広くサポートしています。 今回は農林水産省の施策に関連した商品及び多種多様な活動について紹介します。	農林水産省職員生活協同組合
4月7日 ～ 4月18日	「持続可能性に配慮した様々なマーク」、「原料原産地表示制度」の紹介	環境や人権等の持続可能性に配慮した様々なマークを紹介します。また、国内で製造された全ての加工食品を対象に、重量割合上位1位の原材料について産地の表示を義務付ける原料原産地表示制度について、表示の見方や表示例などを紹介します。	消費・安全局 消費者行政・食育課
4月21日 ～ 4月25日	ベビーフード大集合！	ベビーフードは赤ちゃんの離乳を手助けするための加工食品をいい、赤ちゃんの成長に合わせて食材の種類、食材の大きさやかたさ、量などに配慮して作られています。 赤ちゃんの健やかな発育を、安全・安心なベビーフードで応援するため、日本ベビーフード協議会の取組を紹介するほか、ベビーフードの試食、ベビーフードの展示を行います。	大臣官房 新事業・食品産業部食品製造課
4月28日 ～ 5月2日	食生活や農林水産業に関する注目情報等をピックアップしてお届けします。		消費・安全局 消費者行政・食育課 消費者の部屋
5月7日 ～ 5月9日	休　　館		
5月12日 ～ 5月23日	ひろがる！ハラール食品　ここにもあそこにも！！	みなさんは「ハラール食品」と聞いてどのような食品をイメージされますか。ハラールとは、イスラム教徒の生活規範であるイスラム法によって「許されたもの」を意味し、イスラム教徒の文化や食習慣と深い関わりがあります。現在、世界のムスリム人口は約19億人に達し、2030年には世界の4人に1人を占めると見込まれていることから、世界ではハラール食品への需要が高まっています。 当展示では、ハラール食品に関する理解を深めていただくため、ハラール食品とは何かを紹介するとともに、食品関連事業者等の取組についてパネルや食品サンプルの展示を行います。	輸出・国際局 国際地域課
5月26日 ～ 5月30日	農薬ってどんなもの？～農業の中で果たす役割や安全性を守る仕組み～	FAMIC（独立行政法人 農林水産消費安全技術センター）は、科学的手法による検査・分析により食の安全と消費者の信頼確保に技術で貢献することを使命としています。今回の展示は、FAMICの多種多様な業務の中から、農薬を中心にご紹介します。なぜ農薬を使うの？、農薬って安全なの？などの疑問にお答えします。 FAMICのその他の業務（肥料、飼料、食品表示、JAS（日本農林規格）など）についてのパネル展示も行います。	(独)農林水産消費安全技術センター
6月2日 ～ 6月6日	モ～っと知ろう！モ～っと飲もう！　～牛乳の生産から消費まで～	6月1日は「牛乳の日」、6月は「牛乳月間」です。これに合わせ、牛乳の生産から消費までを「見て」「飲んで」、楽しく学べる展示やイベントをご用意しております。 展示については、生産現場の写真パネルや、各社、地域の牛乳パックをご覧いただけます。また、イベントとして、常温保存可能な牛乳であるLL牛乳の試飲も各開催日の12－13時で実施しております。さらに、ゲーム「牧場物語」シリーズのフォトブースや「牧場物語」のウシさんとの写真撮影もございます。	畜産局 牛乳乳製品課
6月9日 ～ 6月13日	「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」～地域の活性化や所得向上につながる農山漁村の優良取組事例を紹介します～	「ディスカバー農山漁村の宝」とは、農山漁村の地域資源を活用した、地域の活性化や所得向上に取り組んでいる優良事例を選定し、選定証授与式や総理官邸での交流会を開催するほか、全国へ発信するものです。 今回は令和6年度に行われました第11回選定で表彰された30地区を対象に、地域の活性化や所得向上に向けた取組を行っている団体・個人の活動を、パネルや展示で紹介します。 また、一部選定地区の特産品の販売も行います。	農村振興局 農村計画課 農村活性化推進室
6月16日 ～ 6月20日	さくらんぼ県山形　フルーツ栽培150周年～いちずに、かじつ。フルーツで笑顔～	山形県では、2025年に果樹栽培150周年を迎えます。山形県でさくらんぼや果樹の栽培が広まった経緯や栽培技術、品種の変遷等大型の歴史年表を展示するほか、やまがたフルーツ150周年をPR動画で紹介します。 また、150周年記念事業の各種タイアップ商品の展示や、150周年ポータルサイトに掲載しているフルーツレシピ、150周年関連イベント情報なども紹介します。令和5年に本格デビューした大玉新品種「やまがた紅王」や、県内で生産されている各種フルーツの紹介も行います。 併せて、やまがた紅王（予定）を含む山形県産さくらんぼや県産フルーツ関連商品などの販売を北別館玄関にて行います。	山形県
6月23日 ～ 6月27日	スポーツ×食育 ～スポーツから食を考えよう～	毎年6月は「食育月間」！ 昨年ご好評いただいた「スポーツの力と食育」の展示の第2弾として、さらにパワーアップし、社会貢献活動だけではなく、農作物の生産にも力を入れているプロスポーツチームなど様々な取組をご紹介します。 展示期間中、毎日11時半から13時半の間はスポーツ庁によるVRでスポーツツーリズムを体感できる体験会も実施します！ また、展示最終日の27日（金曜日）はFC東京のご協力をいただき、フードドライブ活動を実施しますので、ぜひご協力をお願いします！ フードドライブで取扱う食品の詳細はチラシをご参照ください。 さあ、食育月間です。みなさんでスポーツの視点から「食育」をぜひご体感ください。	消費・安全局 消費者行政・食育課
6月30日 ～ 7月4日	民間企業の食育活動に触れてみよう！	「食育」と聞いて、どんなイメージをお持ちでしょうか。 小さなお子さんに教えるものでしょうか。大人の私たちには縁遠いものでしょうか。 食は命の源であり、私達が生きるために欠かせないものです。このため、毎日食べる食材を選択することも、食育のひとつです。 食育は国や地方公共団体による取組だけでなく、民間企業等のさまざまな関係者が連携・協働して推進しています。この展示では、さまざまな食育活動に取り組む民間企業にスポットを当て、その取組内容を紹介します。	消費・安全局 消費者行政・食育課

※この展示スケジュールは、予告なく追加・変更されることがあります。

（1）入場無料です。
（2）展示は、期間中の月曜日から金曜日まで行っています。ただし、祝祭日、年末年始は休館です。
（3）開室時間は、10時から17時までです。ただし、展示初日は12時から17時、展示最終日は10時から13時です。

詳しくは、消費者の部屋にお問合せください。TEL:03－3591－6529



農林水産省本省「消費者の部屋」のご案内

「消費者の部屋」は、農林水産省が消費者の皆さまとコミュニケーションを深めるために、農林水産行政や食生活などについての情報提供を行っています。これからもよりよい消費者行政を目指してまいりますので、どうぞお気軽にご利用ください。

【連絡先】
住所：〒100－8950　東京都千代田区霞が関1－2－1
電話：03－3591－6529（一般相談）
　　03－5512－1115（子ども相談）
ホームページ：http://www.maff.go.jp/j/heya/

開室時間：月～金曜日の10時～17時（祝日・年末年始を除く。）
（ただし、展示の初日は12時から、最終日は13時まで）